

PC オートスキャン型 MIN-011-0-10 型

# 動ヤング率測定器

本器は JIS A 1127「共鳴振動によるコンクリートの動弾性係数・動せん断弾性係数及び動ポアソン比試験方法」に規定された試験をする装置です。アルカリ骨材反応による作用、凍結融解作用、化学的作用など、コンクリートの変状耐火物製品の品質管理などを非破壊によって測定することが本器の目的です。振動数を自動的に可変し、しかも一次共鳴振動数を自動測定できる機能を有しています。測定を自動化することにより結果の個人差をなくし、かつ試験効率向上に大いに役立ちます。

JIS 規格 準拠品

JIS A 1127

共鳴振動によるコンクリートの動弾性係数・動せん断弾性係数及び動ポアソン比試験方法

JIS A 1148

コンクリートの凍結融解試験法

- パソコン画面で設定・操作ができる
- 測定の個人差がない
- 本体の小モニターでリサーチを表示
- 対数減衰率が確認できる

JIS A 1127  
準拠

## パソコン操作で 一次共鳴振動が瞬時につかめる



MARUI & CO., LTD.

# PC オートスキャン型 動ヤング率測定器

MIN-011-0-10 型

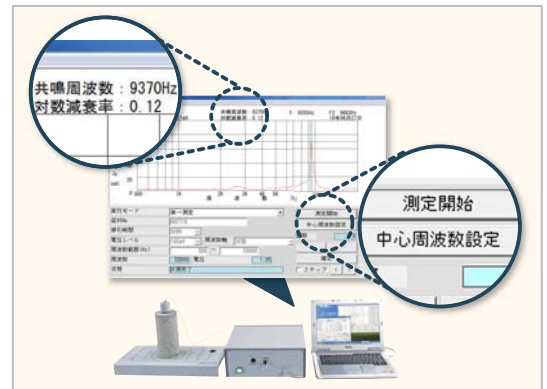
## 概要

マルイの「PC オートスキャン型 ヤング率測定器」は、パソコンで全ての操作・収録・処理・保存を一環して行っていただけますので、簡単・手軽に測定が可能です。また、周波数を自動掃引し共振周波数を測定しますので、測定の個人誤差がありません。

さらに、対数減衰率の自動計算、中心周波数の設定（共振点の移動設定が可能）、本体に設置した小モニターでリサージュを確認できる、など各種機能も充実しています。

同じ駆動台で「縦共振」「たわみ共振」「ねじれ共振」3種の測定が可能です。

PC 操作で共鳴振動数をオートスキャンできる



パソコンで周波数を自動掃引し、共振周波数を測定しますので、測定の個人誤差がありません。また、対数減衰率の表示や、中心周波数の設定など（共振点の移動設定が可能）、便利機能も備えています。

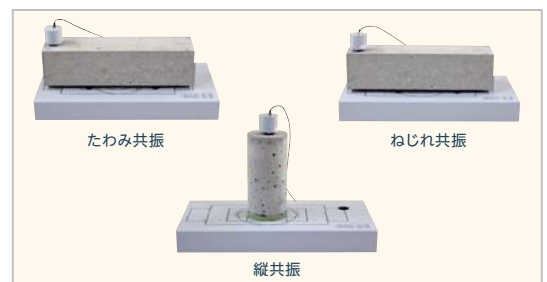
## 仕様

準拠規格	JIS A 1127 / JIS A 1148
型式	MIN-011-0-10
構成	・ 駆動装置 ・ 検出器 ・ 増幅器 ・ パソコン (OS: Windows)
測定項目	・ 縦共振 ・ たわみ共振 ・ ねじれ共振
掃引周波数	500 Hz ~ 20 kHz
掃引時間	10 秒 / 20 秒 / 30 秒
測定レベル	3.16 mV / 10 mV / 31.6 mV / 100 mV
中心周波数設定	共振点の移動設定可能 (一次・二次・三次)
グラフ作成	・ 測定データグラフ ・ 相対動弾性計数グラフ ・ レベル推移特性グラフ ・ 対数減衰率とその推移グラフ
電源	単相 100 V 50 W

本体に設置した小モニターでリサージュが確認できる



1 台の駆動台で 3 種の共振を測定



総合試験機のメーカー

株式会社 **マルイ**

HP <https://www.marui-group.co.jp> E-mail [hp-mail@marui-group.co.jp](mailto:hp-mail@marui-group.co.jp)

本社・工場 〒574-0064 大阪府大東市御領1丁目9-17  
TEL:(072)869-3201 FAX:(072)869-3205

大阪営業所 〒574-0064 大阪府大東市御領1丁目9-17  
海外部 TEL:(072)869-3201 FAX:(072)869-3205

東京営業所 〒130-0002 東京都墨田区業平3丁目8-4  
TEL:(03)5819-8844 FAX:(03)5819-6260

名古屋営業所 〒468-0015 名古屋市中区天白区原2丁目1322  
TEL:(052)809-4010 FAX:(052)809-4011

九州営業所 〒812-0878 福岡市博多区竹丘町2-1-20 灰田ビル102号  
TEL:(092)501-1200 FAX:(092)501-1277

■ JCSS 計量法トレーサビリティ制度に基づく計量区分「力計」「一軸試験機」の校正事業者として登録

代理店

※ カタログに記載された内容は性能向上などのため、予告なく変更することがあります。  
2018.12